



第2回 国会のはたらき

~日本の政治(2)~

内閣総理大臣を指名するための投票を行う衆議院議員

内閣総理大臣を決めるのはだれ？

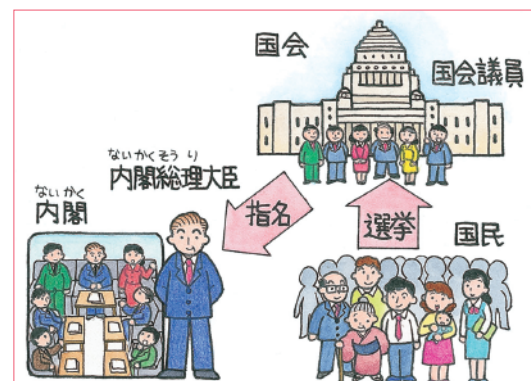
Q

国の政治の中心にいる内閣総理大臣は、テレビのニュースなどによく登場します。内閣総理大臣は、どのように決められるのですか。

A

国民が選んだ国会議員によって構成される国会が、多数決で内閣総理大臣を決めています。主権をもつ国民が直接選挙で選んでいるのは、国会議員です。ですから、国民は間接的に内閣総理大臣を選んでいることになります。

国会の主な仕事は法律をつくることで、これを立法といいます。その法律にもとづいて実際の政治を行うことを行政といい、内閣がその仕事を行っています。国会から選ばれた内閣総理大臣が、行政の最高責任者です。



国会の議決で指名される内閣総理大臣
内閣総理大臣は、国会議員でなければなりません。日本国憲法には「内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の議決で、これを指名する」と定められています。ふつうは、国会で多数を占める政党の代表(党首)が内閣総理大臣に指名されます。